

特殊詐欺被害と相談状況抜粋(令和4年6月中)

番号	種 別	コンタクト日時	場 所	情報提供者	手段 相手方	相手方の文言等	被害
1	架空料金請求 詐欺	3月22日 (届出月は6月)	伊予市	60歳代 女性	ショートメール NPO法人の職員を装うもの 警視庁の警察官を装うもの (被害額: 約330万円)	<u>「ご利用料金の支払い確認が取 れていません。《電話番号》」</u>	有
2	架空料金請求 詐欺	5月下旬 (届出日は6月)	四国中央市	70歳代 女性	固定電話 不動産会社の職員を装う男性 損害保険会社の職員を装う男性 (被害額: 1,330万円)	「老人ホームができます。地元の 人が優先的に入居できます。 <u>権 利がいらないのであれば譲ってく れませんか。</u> 」	有
3	その他 (不審電話)	6月9日 ころ	四国中央市	80歳代 男性	携帯電話 男性	「 <u>当選しました。</u> 確認できたの で、大丈夫です。」	無
4	架空料金請求 詐欺	6月14日 ころ	松山市	70歳代 女性	ショートメール 財務省職員を装うもの	<u>「政府からの最終通告」</u>	無
5	還付金詐欺	6月23日 午後4時40分 ころ	松山市	60歳代 女性	固定電話 市役所職員を装う男性	「 <u>介護保険料</u> をお返しの書類が 返ってきていません。 <u>金融機関に 行けばお返し</u> することができます。」	無